

個性ある地域の連携と協調

高山市合併まちづくり計画

〔 説明会資料 〕



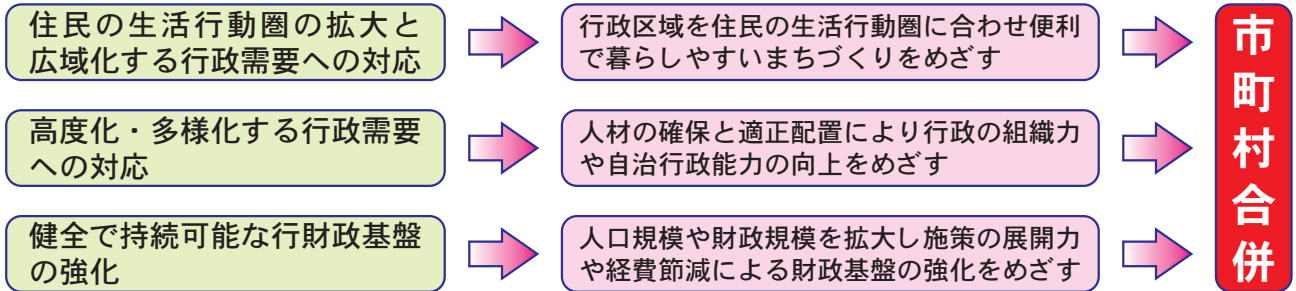
飛騨地域合併協議会

合併後は、『1市9町村が相互に連携し協調する』という共通の認識の下で、未来に向かって創造性豊かで活力あふれる自立した「高山市」を建設する必要があります。

この計画は、合併市町村の個性や特徴を活かしながら、合併後10年間の基盤整備を中心に、市域全体の早期一体性の確保と均衡ある発展に向けて必要となる建設事業を位置付けていますが、合わせて策定される新市総合計画の事務事業と一体になり、『誰もが、安全で、安心して、快適に暮らせるバリアフリーのまちづくり』をめざすために策定したものです。

岐阜県

1. 市町村合併の必要性



2. 計画の期間

この計画の期間は、平成17年2月から平成27年3月までの10年間とします。

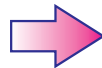
3. 合併後の高山市の姿

① 計画の基本テーマ

個性ある地域の連携と協調

② 合併時の人口・面積等

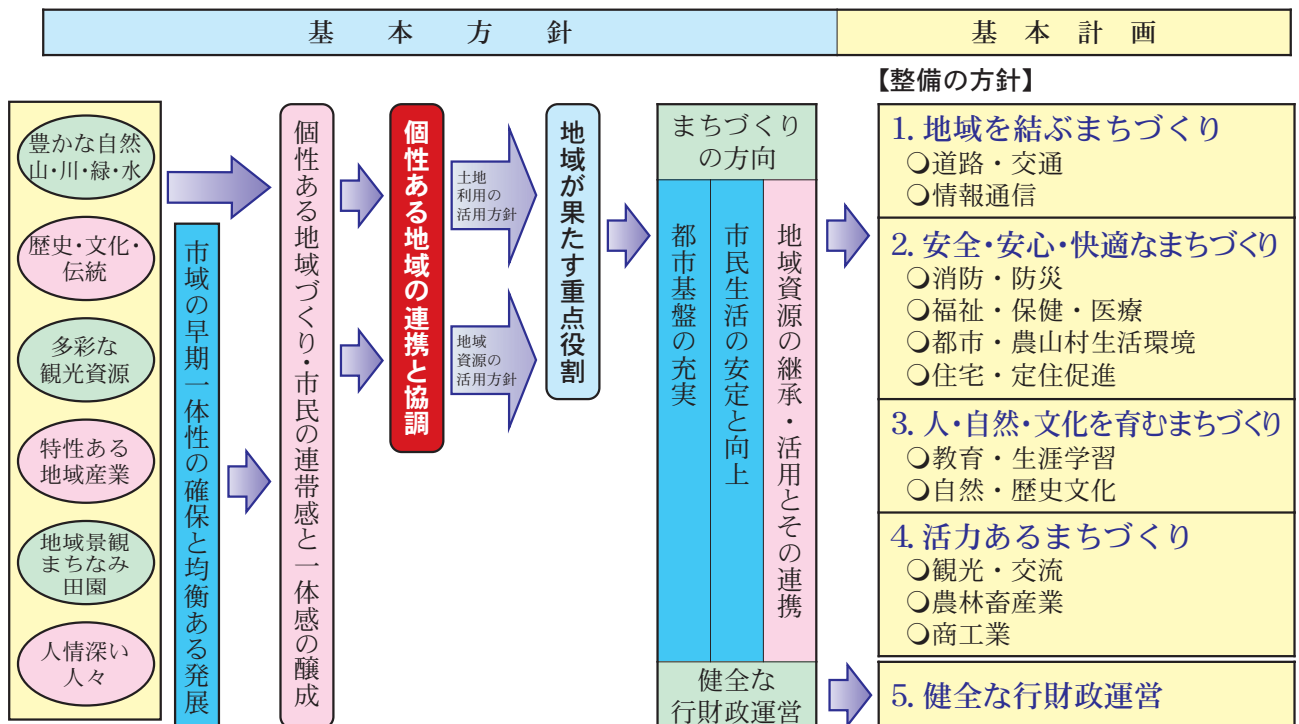
人口	97,023人
年少人口	14,825人
生産年齢人口	61,637人
老年人口	20,561人
面積	2,179.35 km ²
森林率	92.5%



③ 目標人口

人口	100,000人
年少人口	14,500人
生産年齢人口	56,600人
老年人口	28,900人

4. まちづくりの体系



5. 根幹となる事業計画（基本計画）

◎ 整備の方針

1. 地域を結ぶまちづくり

（1）道路・交通

- ◎生活道路や地域内を連絡する道路など市道を整備します。
- ◎市中心部の市街地環状道路網や駐車場案内システムを整備します。
- ◎市域全体を機能的に連絡する道路ネットワークの形成に向けて
 - ◆中部縦貫自動車道や国道・県道など主要幹線道路の整備を促進します。
 - ◆主要幹線道路と連絡する都市計画街路や主要市道を整備し、市内広域環状道路網・地域間連絡道路網を構築します。
- ◎総合交通体系の確立
 - ◆路線バスなど公共交通機関の充実を促進します。
 - ◆コミュニティバスなど市内各地域の交通機能を充実します。



【主要事業】

- ◎道路橋梁整備事業
 - ◆市道（橋梁）の整備
 - ◆広域道上宝・丹生川線（仮称）、新平湯バイパスの整備促進
 - ◆中部縦貫自動車道の整備促進
 - ◆国道41号（宮峠を含む宮・高山バイパス）の整備促進
 - ◆国道41号（高山・国府バイパス）の整備促進
 - ◆国道（R41・156・158・257・361・471号）及び県道の整備促進
- ◎都市計画街路整備事業
- ◎交通安全施設整備事業
 - ◆駐車場案内システムの整備

【関連するソフト施策】

- ◎コミュニティバスの充実
- ◎公共交通機関の充実
- ◎駐車場案内情報の提供
- ◎飛騨エアパークの多目的活用

（2）情報通信

- ◎ITを活用したサービス提供機能の拡充に向けて
 - ◆本庁・支所・公共施設間を結ぶ情報通信ネットワークを整備します。
 - ◆電子申請など総合行政情報システムを拡充します。
- ◎生活情報の提供に向けて
 - ◆地上テレビジョン放送デジタル化への対応など地域情報通信基盤を整備します。

【主要事業】

- ◎情報基盤施設整備事業
 - ◆情報通信ネットワークの整備
 - ◆総合行政情報システムの整備
 - ◆地域情報通信基盤の整備

【関連するソフト施策】

- ◎IT講習など情報格差の是正
- ◎地域FM放送の充実





2. 安全・安心・快適なまちづくり

(1) 消防・防災

◎災害から市民を守るために

- ◆消防車両や資機材、通信システムを整備し、消防力や消防・救急救助体制を強化します。
- ◆消防団設備の充実、自主防災組織の育成に努めます。

◎大規模な災害に備えて

- ◆公共施設の耐震強化や耐震性防火水槽などの整備を進めます。
- ◆防災行政無線を再構築し、防災センター（火山監視）を誘致します。

◎山地・河川などの災害防止に向けて

- ◆治山・治水事業を促進するとともに、雨水排水対策を推進します。
- ◆森林を保護・保全するとともに、急傾斜地・河川など災害危険箇所を整備します。

◎雪対策の充実に向けて

- ◆幹線道路や生活道路の除雪を推進し、道路融雪設備を整備します。

【主要事業】

◎消防施設整備事業

- ◆防火水槽・車両・資機材の整備
- ◆消防通信システムの整備

◎防災施設整備事業

- ◆防災行政無線の整備
- ◆小・中学校など公共施設の耐震強化
- ◆防災センターの誘致

◎河川整備事業

- ◆多目的ダムの整備促進
- ◆宮川河川整備の促進

◎雪対策施設整備事業

- ◆道路融雪装置、流雪溝の整備

【関連するソフト施策】

◎消防組織体制の強化

◎屋根融雪装置設置助成等の充実

◎耐震調査の促進

◎防犯活動の強化

(2) 福祉・保健・医療

◎少子化社会への対応

- ◆保育園を整備し、延長保育など特別保育を全市的に推進します。
- ◆子育て支援や母子保健の推進など、子どもを産み育てやすい環境を整備します。

◎高齢化社会への対応

- ◆特別養護老人ホームやデイサービスセンターなど福祉施設を整備します。

◎地域福祉の充実

- ◆福祉センターを整備します。

◎地域医療体制の充実

- ◆診療所の改修や設備を充実します。



【主要事業】

◎福祉施設整備事業

- ◆福祉センター・特別養護老人ホームの整備
- ◆車両の整備

◎医療(保健)施設整備事業

- ◆診療所施設の整備
- ◆診療所の設備や医療機器の整備

◎児童施設整備事業

- ◆保育園・保育所の整備
- ◆通園バスの整備

【関連するソフト施策】

◎保育サービスの充実

◎子育て支援サービスの充実

◎母子保健の充実

◎高齢者や障害者等の生活支援サービスの充実

◎地域福祉の推進

◎健康づくり・保健予防の推進

◎地域医療体制の充実

(3) 都市・農山村生活環境

◎自然と調和した潤いのある生活環境をめざして

- ◆自然公園や地域の資源を活かした公園を整備します。
- ◆田園景観の保全、沿道修景、緑化など地域の環境を整備します。

◎快適な生活環境をめざして

- ◆効率的なごみ収集・運搬体制を検討するとともに、ごみ処理施設を拡充整備します。
- ◆未整備・未給水地区の解消に向けて、上水道の拡張や簡易水道、営農飲雑用水などの施設を整備します。
- ◆未整備地区の解消に向けて、特定環境公共下水道や農業集落排水施設などを整備します。

◎市街地の整備

- ◆新たな都市計画を定め、公共下水道や都市計画街路など都市基盤の拡充、防災など都市機能の高度化を進めます。

◎駅周辺の整備

- ◆利便性の高い生活環境の創造に向けて、JR東海高山駅・国府駅・久々野駅周辺の土地利用の高度化を進めます。



【主要事業】

◎町並・自然景観整備事業

- ◆地域住民による沿道修景や植栽等の環境整備

◎公園整備事業

- ◆自然公園・史跡公園・地区公園・ダム周辺などの整備
- ◆合併記念公園の整備

◎火葬場施設整備事業

◎土地区画整理事業

- ◆高山駅・国府駅・久々野駅周辺の整備

◎ごみ処理施設整備事業

- ◆焼却処理施設などの整備

◎上水道整備事業

- ◆上水道・簡易水道・営農飲雑用水施設の整備

◎下水道整備事業

- ◆公共下水道・特定環境保全公共下水道・農業集落排水施設などの整備
- ◆終末処理場の整備

【関連するソフト施策】

◎水辺環境の維持・向上

◎緑化の推進

◎環境行政の推進

◎ごみ減量化・資源化の推進

◎上・下水道整備融資斡旋の推進

◎水洗化の普及促進

(4) 住宅・定住促進

◎市営住宅の整備

- ◆既存住宅の改修と建替えを基本に、バリアフリーに配慮した市営住宅を整備します。

◎住宅用地の供給

- ◆通勤圏の確立や定住人口の増加に向けて住宅用地の提供に努め、田園居住地や住宅地の形成をめざします。

◎その他住宅対策

- ◆住宅の取得や改修などを支援する各種の助成制度や融資制度の利用を促進します。

【主要事業】

◎住宅整備事業

- ◆市営住宅の改修・建替え
- ◆市営住宅のバリアフリー化

【関連するソフト施策】

◎住宅取得資金融資制度の利用促進

◎家賃補助制度の利用促進



3. 人・自然・文化を育むまちづくり

(1) 教育・生涯学習

◎良好な教育環境の充実に向けて

- ◆学校校舎や屋内運動場の耐震補強、大規模改修、改築を進めます。
- ◆給食センターなど関連施設の整備やスクールバスの更新を計画的に進めます。

◎人とのふれあいを通じた心豊かな人づくりをめざして

- ◆児童・生徒の個性や能力の伸長など望ましい教育的な視点にたって、学校施設の適正配置と学校区の見直しを検討します。

◎心豊かに暮らせる生涯学習環境の整備に向けて

- ◆支所を市民利用型施設として有効に活用します。
- ◆既存施設の相互利用を進めます。
- ◆市民文化会館、地域・地区の公民館などの改修や整備を進めます。
- ◆多種・多様な学習メニューと学習する機会を充実します。

【主要事業】

◎学校教育施設整備事業

- ◆小・中学校の大規模改修や改築
- ◆給食センターなど関連施設の整備
- ◆スクールバスの更新

◎生涯学習(スポーツ)施設整備事業

- ◆市民文化会館や地域・地区公民館の整備
- ◆岐阜国体関連施設をはじめとするスポーツ施設の整備

【関連するソフト施策】

◎個性化教育の実践

◎心の教育の推進

◎特色ある学校教育の推進

◎生涯学習・生涯スポーツの推進

◎男女共同参画の推進

◎青少年健全育成の推進



(2) 自然・歴史文化

◎人と自然が共生する快適なまちづくりに向けて

- ◆森林や源流地、里山などの自然を保護・保全します。
- ◆巨樹・巨木など貴重な動植物を保護します。
- ◆自然体験学習や環境教育など自然保護活動を推進するとともに、活動の場を整備します。

◎地域資源の保護・保存・継承に向けて

- ◆歴史的町並保存地区を拡大します。
- ◆優れた農山村景観を有する地区の景観を保全します。
- ◆貴重な文化遺産や歴史ある史跡・建造物などの地域資源を修理・修景します。
- ◆文化財保存・展示施設などを整備します。
- ◆各地の伝承芸能や伝統行事を保存し、後世に伝えます。

【主要事業】

◎町並・自然景観整備事業

- ◆歴史的町並地区の保護・保存と拡大
- ◆優れた集落景観地区の景観保全
- ◆巨樹・巨木の保護や周辺環境の整備
- ◆自然生態系環境の保全

◎体験交流施設整備事業

- ◆自然体験学習・環境教育の場の整備

◎文化財保存施設等整備事業

- ◆資料館、郷土館などの整備
- ◆祭屋台など国・県・市指定文化財の保護・保存

【関連するソフト施策】

◎自然保護活動の推進

◎自然体験学習・環境教育の推進

◎地域景観保全活動の促進

◎文化振興活動の促進

4. 活力あるまちづくり

(1) 観光・交流

- ◎観光・交流の振興に向けて
 - ◆飛驒の歴史を物語る観光施設を整備します。
 - ◆伝統的・中心的な地域の特色ある行事を支援します。
 - ◆観光資源のネットワーク化を図ります。
- ◎観光客受入体制の充実と誘客に向けて
 - ◆宿泊施設や道路などのバリアフリー化を進め観光客の誘客に努めます。
 - ◆長期滞在型観光メニューを提供します。
- ◎自然とのふれあいを通じた観光・交流の推進
 - ◆自然を活用したトレッキングコース(登山道・自然遊歩道)を整備します。
 - ◆自然体験学習・環境教育・自然生態系学術調査の場を整備します。
- ◎魅力ある新たな観光・交流の拠点づくり
 - ◆高地トレーニングエリアの環境整備を進めます。
 - ◆ナショナル高地トレーニングセンターを誘致します。

【主要事業】

- ◎観光交流施設整備事業
 - ◆北アルプスなど自然資源の保護・保全と有効活用
 - ◆観光・交流施設の整備
 - ◆トレッキングコース・登山道・自然遊歩道の整備
 - ◆高地トレーニングエリアの整備
 - ◆ナショナル高地トレーニングセンターの誘致

【関連するソフト施策】

- ◎観光客受入体制の充実
- ◎観光客の誘客推進
- ◎国際交流の推進
- ◎伝統行事等の支援
- ◎「道の駅」の機能活用



(2) 農林畜産業

- ◎産地特性を活かした農畜産物の生産振興
 - ◆優良農用地の確保や担い手の育成に努めます。
 - ◆集出荷施設・牛舎・農山村活性化施設などの生産施設を整備します。
 - ◆ふるさと農道などの農道を整備します。
 - ◆地域の特性を活かした生産地の個性化・特化を進めます。
- ◎観光・交流との連携による農林畜産業の振興
 - ◆新たな特産品開発に努めます。
 - ◆クリーン農業の推進による安全で安心な生産物の安定供給、飛驒ブランドの確立をめざします。
 - ◆「道の駅」の機能を活かした販売促進やグリーンツーリズムを推進します。
- ◎林業の振興
 - ◆森林基幹林道などの林道を整備します。
 - ◆森林の保全と育成を図ります。
 - ◆特用林産物などの開発と観光・交流との連携による販売促進を図ります。

【主要事業】

- ◎農業生産施設整備事業
 - ◆選果場・雨除けハウス等生産施設の整備
- ◎農村活性化総合整備事業
 - ◆農道や用排水路の整備
 - ◆中山間事業の推進
- ◎農道県負担整備事業
 - ◆農道の整備
 - ◆飛驒北部広域基幹農道(三川～呂瀬間)の整備促進
- ◎体験交流施設整備事業
- ◎林業施設整備事業
 - ◆林道の整備
 - ◆公有林や私有林の整備
- ◎畜産施設整備事業
 - ◆集出荷施設・環境保全施設などの整備
 - ◆優良(雌)牛の導入

【関連するソフト施策】

- ◎地域農政の推進
- ◎農地・森林の保全
- ◎クリーン農業の推進
- ◎特産品開発と販売促進
- ◎飛驒高山ブランドの確立と販路の拡大

(3) 商工業

- ◎ インターチェンジ建設予定地周辺の整備
 - ◆ 土地利用基盤を整備します。
 - ◆ 民間活力による産業の集積と雇用の拡大を促進します。
- ◎ 活力ある商業空間の創造に向けて
 - ◆ 中心市街地の活性化を図ります。
 - ◆ 国道41号周辺、JR 東海高山駅・国府駅・久々野駅周辺の商業空間を整備します。
- ◎ 地域経済の発展と雇用の安定に向けて
 - ◆ 地場産業を活性化します。
 - ◆ 新たな産業を育成します。(企業の誘致)
 - ◆ 工業生産力の向上をめざします。

【主要事業】

- ◎ 土地区画整理事業
 - ◆ JR 東海高山駅・国府駅・久々野駅周辺の整備
 - ◆ インターチェンジ周辺における土地利用基盤の整備
- ◎ 道の駅整備事業
 - ◆ 施設や駐車場の整備

【関連するソフト施策】

- ◎ 中心市街地の活性化
- ◎ 中小企業(ベンチャー企業)の支援
- ◎ 企業の誘致
- ◎ 「道の駅」の活性化

5. 健全な行財政運営

- ◎ 自治行政能力の向上と行政需要への対応
 - ◆ 職員の資質向上、行政組織の見直しなど組織力を強化します。
 - ◆ ITを活用した行政環境を整備します。
- ◎ 持続可能な行財政基盤の確立
 - ◆ 事務事業の見直し、事業の重点化、行政改革を推進するとともに、自主財源の確保に努めます。
 - ◆ 効果的・効率的な行財政運営に努めます。
- ◎ わかりやすく、開かれた行政運営
 - ◆ 市民が参加・参画する機会の充実に努めます。
 - ◆ 住民ニーズの把握と市民サービスの提供に取り組みます。
- ◎ 支所を市民利用型施設として開放します。

【主要事業】

- ◎ 庁舎施設等整備事業
 - ◆ 本庁及び支所の整備

【関連するソフト施策】

- ◎ 行政改革の推進
- ◎ 事務事業の見直し
- ◎ 人材の育成
- ◎ 情報の公開
- ◎ 本庁・支所の市民開放



6. 公共施設の適正配置と整備の方針

○公共施設の適正配置と整備については、市民生活に急激な影響を及ぼさないよう配慮し、地域の特性や人口動態、市内他地域とのバランス、財政事情などを考慮してその必要性を検討します。

(1) 新規施設の整備については、事業の効果、市民の利便性、効果的・効率的な財政運営などを考慮し、多目的・多機能な複合型施設の整備を基本とします。

(2) 既存施設については、維持管理経費など財政に及ぼす影響をはじめ、対象施設の特性（機能）、相互利用可能な施設の有無や交通手段の確保など代替手段の必要性、地域住民の意見などに配慮し、整理・統合を検討します。

○支所となる旧町村役場 ➡ 行政情報通信システムのネットワーク化など必要な機能を整備し、窓口サービスが低下しないよう配慮します。余裕スペースが生じる支所については、市民利用施設として活用するなど、開かれた支所をめざします。

○小・中学校 ➡ 地域における児童・生徒数や将来人口の動向を考慮し、施設の適正配置と学区の再編などを検討します。

○保育園 ➡ 地域における園児数や将来人口の動向を考慮し、民間委譲を含めた施設の適正配置を検討します。

○上・下水道施設 ➡ 未整備・未給水地区の解消を基本に施設を整備します。また、各種既存施設の機能連携が可能な地区を広域的な視点にたって検討するなど、効果的・効率的な運営に努めます。

○診療所 ➡ 地域医療の充実に向けて既存施設の改修を基本に整備します。将来的には、施設の再配置や中核診療所の設置など適正配置と整備、診療科目や診療時間の充実など地域医療体制の見直しを検討します。

7. 財政計画

○財政計画は、効果的・効率的な財政運営と健全性の維持を基本とし、歳入・歳出の各項目について、現在の行財政制度や経済情勢、過去の実績等を勘案し、合併による各種の変動要因を考慮します。また、合併特例債など国や県の合併支援措置等を有効に活用することとして策定します。

○財政計画は、普通会計を対象とします。

○財政計画の期間は、平成17年度から平成26年度までの10年間とし、前期5か年間は年度別に、後期5か年は合計値で示します。

【普通会計】

(単位：百万円)

項目	年度	前期計画額					後期計画額 H22～26年度	合計
		H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度		
歳入	市税	13,676	13,189	13,034	12,888	12,752	62,270	127,809
	地方交付税	14,410	14,237	14,105	13,895	14,240	71,652	142,539
	国・県支出金	6,927	6,568	6,668	6,660	6,717	28,501	62,041
	地方債	12,567	9,061	8,911	9,386	9,090	38,844	87,859
	うち特例債	7,953	4,475	4,298	4,807	4,408	17,859	43,800
	その他	12,522	10,789	10,364	10,831	11,085	52,939	108,530
	合計	60,102	53,844	53,082	53,660	53,884	254,206	528,778
歳出	人件費	10,565	10,566	10,334	10,061	9,197	41,126	91,849
	扶助費	3,677	3,741	3,806	3,872	3,939	20,594	39,629
	公債費	7,520	7,413	7,354	7,267	7,834	41,035	78,423
	投資的経費	12,810	12,658	12,532	13,665	14,030	54,305	120,000
	一般行政経費等	24,273	18,180	17,821	17,529	17,622	90,812	186,237
	合計	58,845	52,559	51,847	52,393	52,622	247,872	516,138

○合併後の地域の役割

【国府地域】 国道 41 号や J R 東海高山本線の機能を中心に主に北陸方面とアクセスする市の北の玄関口

- 市街地領域 → 新たな市街地の形成
 - * 都市基盤の整備…道路・下水道施設などの整備、住宅地の形成
 - * 都市機能の拡充…情報通信機能や都市防災機能の高度化、I T 関連産業の集積、都市計画区域の設定
- 田園居住区域
 - * ゆとりある田園居住環境の整備と定住の促進
- 農業区域
 - * 米・高冷地野菜・果樹・花卉や飛騨牛の生産を中心とする農林畜産業の振興
- ◇地域資源の活用方針
 - * 歴史文化遺産や農業文化遺産、自然公園など地域資源の保護・保存と有効活用による観光・交流の振興
 - * ベンチャー企業など I T 関連産業の育成と振興、高度情報通信基地としての機能発揮

【高山地域】 国道、中部縦貫自動車道、J R 東海高山本線など交通機能が集積する飛騨地域の玄関口

- 市街地領域
 - * 都市基盤の整備…官公庁など都市施設、道路・公共下水道などの整備
 - * 都市機能の拡充…情報通信機能や都市防災機能の高度化、産業の振興
- 田園居住区域
 - * ゆとりある田園居住環境の整備と定住の促進
- 農業区域
 - * 高冷地野菜や飛騨牛の生産を中心とする農林畜産業の振興
- ◇地域資源の活用方針
 - * 伝統的建造物群保存地区及び市街地景観保存区域の保護・保存
 - * 歴史的な町並景観を有する保存地区の拡大
 - * 滞在型観光地の振興…祭屋台など歴史・文化遺産の保護・保存と活用、歴史文化遺産など地域の資源と温泉資源との連携活用
 - * 伝統産業の振興…伝統工芸や家具・木製品製造など特色ある産業と観光・交流との連携

【荘川地域】 東海北陸自動車道(荘川 I C)の機能を中心に中京圏や近畿圏とアクセスする市の西の玄関口

- 農業区域
 - * 高原野菜を中心とする農業や飛騨牛の繁殖・肥育を中心とする畜産業の振興
 - * ソバの産地化に取り組み、新たな特産品づくりと観光・交流との連携による農業の振興
- ◇地域資源の活用方針
 - * キャンプ場などのスポーツ・レク機能と荘川桜や恐竜化石などの地域資源との連携による観光・交流の振興
 - * 「道の駅」とソバ生産地の機能を連携した新たな観光・交流機能の定着と向上

【清見地域】 飛騨せせらぎ街道の機能を中心に主に中京圏とアクセスする市の南の玄関口

- 田園居住区域
 - * 市中心部の近郊におけるゆとりある田園居住環境の整備と定住の促進、通勤圏としての機能向上
 - * 地域経済活動の活性化に向けた産業の集積や観光・交流機能の向上
- 農業区域
 - * 高冷地野菜や花卉の生産を中心とする農業や畜産業の振興
- ◇地域資源の活用方針
 - * 飛騨せせらぎ街道周辺的生活環境保全林など、自然を活かした環境教育や体験学習を基調とする観光・交流の振興
 - * 「道の駅」と連携した観光・交流機能の向上、農畜産物の加工・販売を中心とする産業の集積

【一之宮地域】

- 田園居住区域
 - * 市中心部の近郊におけるゆとりある田園居住環境の整備と定住の促進、通勤圏としての機能向上
 - * 地域経済活動の活性化に向けた産業の集積や観光・交流機能の向上
- 農業区域
 - * セラミック炭の活用など土壌の健全化と有機栽培の促進による農業の振興
 - * 森林の保護・保全、美しい水環境と農山村景観の整備
- ◇地域資源の活用方針
 - * 位山一帯の巨樹・巨木など、自然を活用した「自然癒しの文化づくり」を基調とする環境教育や自然体験学習の推進
 - * 「道の駅」やスポーツ・レク機能の有効活用とグリーンツーリズムによる観光や地域間交流の振興
 - * 歴史資源と森林・河川・農山村景観が一体となった歴史・文化の里づくりの推進

【丹生川地域】

○田園居住区域

- * 市中心部の近郊におけるゆとりある田園居住環境の整備と定住の促進、通勤圏としての機能向上
- * 地域経済活動の活性化に向けた産業の集積や観光・交流機能の向上

○農業区域

- * 飛騨エアパークのフライト農業の機能活用や高冷地園芸産地の拡大による農業の振興

◇地域資源の活用方針

- * 乗鞍スカイラインの機能や五色ヶ原一帯の森林資源を活用した自然環境保護・保全活動の展開と学術調査や自然体験を基調とする観光・交流の振興
- * 集落景観の保護・保存と景観保存地区の形成、飛騨エアパークの多目的活用による観光・交流の振興

【上宝・奥飛騨温泉郷地域】

国道158号の機能を中心に主に信州松本方面とアクセスする市の東の玄関口

○農業区域

- * 米・高冷地野菜・林産物を中心とする農業と畜産業との複合経営の安定化

◇地域資源の活用方針

- * 双六渓谷の自然景観を保全し、史跡等を活用した自然体験型の観光・交流の振興
- * 奥飛騨温泉郷の温泉資源や北アルプスの自然景観、登山基地としての機能を活かし、スポーツ・レク機能と連携した滞在型観光・交流の振興

【朝日地域】

○田園居住区域

- * 市中心部の近郊におけるゆとりある田園居住環境の整備と定住の促進、通勤圏としての機能向上
- * 地域経済活動の活性化に向けた商業機能の集積

○農業区域

- * 米や高冷地野菜を中心とする農業と飛騨牛生産による畜産業の振興

◇地域資源の活用方針

- * 鈴蘭高原などの森林を活用し、キャンプ場などのアウトドア機能を活かした観光・交流の振興
- * 自然や地域の文化にふれる体験交流の推進と御岳周辺の高地トレーニングエリアと一体となった健康増進基地の形成

【高根地域】

国道361号の機能を中心に主に信州伊那方面とアクセスする市の東の玄関口

○農業区域

- * タカネコーンや高冷地野菜の生産、地域特産品の原材料供給地としてのトウガラシの産地形成
- * 飛騨牛の生産振興、農業と畜産業の複合経営の安定化

◇地域資源の活用方針

- * 飛騨御岳高原のスポーツ・レク機能や高地トレーニング機能を備えた全国的な健康増進基地の確立
- * 素朴な生活習慣や伝統文化を活かした都市住民との交流、御岳や乗鞍岳の大自然を活かしたリゾート構想の促進、自然公園（野麦）などを活かした観光・交流の振興

【久々野地域】

国道41号やJR東海高山本線の機能を中心に主に中京圏とアクセスする市の南の玄関口

○田園居住区域

- * 市中心部の近郊におけるゆとりある田園居住環境の整備と定住の促進、通勤圏としての機能向上
- * 地域経済活動の活性化に向けた商業機能の集積

○農業区域

- * 「桃源郷の里」としての果樹や高冷地野菜、花卉など農業の振興と飛騨牛生産による畜産業の振興

◇地域資源の活用方針

- * 舟山高原などの自然景観を活かしたスポーツ・レク機能や登山道などを有効に活用し、歴史・文化遺産と連携した観光・交流の振興
- * 果樹オーナー制度や「道の駅」の機能を活かした都市・農山村交流の振興



古紙配合率100%再生紙を使用しています